

## VI 県民のスポーツ活動を盛んにする

### 1 大規模国際スポーツ大会等を契機としたスポーツの振興による地域活性化

#### (1) 県民に希望や元気を与える競技スポーツの推進 <施策27> 体育スポーツ健康課

##### 令和3年度 施策の基本的なねらい

- ◇ 県民に夢や感動を与えるトップアスリートを育成し、本県の競技力向上を図るため、関係機関・団体と連携して、一貫指導システムの構築を推進するとともに、指導者の資質向上やスポーツ情報の活用促進、「誠実性・健全性・高潔性」といったスポーツ・インテグリティの確保に関する研修に取り組みます。
- ◇ ジュニアや大学・社会人、女性アスリートの育成強化、さらに本県の得意種目を有する競技団体への支援を行うとともに、県立体育・スポーツ施設の整備に取り組みます。

##### 令和3年度 主な取組・事業

取組・事業名	実績
競技スポーツ振興事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 選手強化指導者研修会 87人</li> <li>○ 選手強化研修会（選手対象）75人</li> <li>○ 競技力強化事業 41団体</li> </ul>
県立体育・スポーツ施設の整備と活用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ トップアスリート育成強化拠点整備事業（4施設）</li> <li>○ スポーツに関する情報の発信                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ふくおかスポネット」<sup>注1)</sup>による情報提供 アクセス384,355件</li> <li>・ 「福岡スポーツウェブ (fs-web)」<sup>注2)</sup>による情報提供 18回</li> </ul> </li> </ul>
競技者育成・競技団体等活性化事業の実施 <重点事業18>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 育成システム整備事業（26団体が実施）</li> <li>○ 指導者選手海外派遣事業 中止</li> <li>○ 中央研修指導者派遣事業（4団体が実施）</li> <li>○ 競技用具整備事業（1団体が実施）</li> <li>○ トップアスリート育成強化事業 83人</li> <li>○ 5競技団体の強化活動に必要な拠点づくり整備</li> <li>○ 女性アスリートの県外遠征・主要大会への参加事業の実施 11回</li> <li>○ 女性コーチの研修会「女性コーチサミット」の開催 119人</li> </ul>

※ 中止は新型コロナウイルス感染拡大防止によるもの

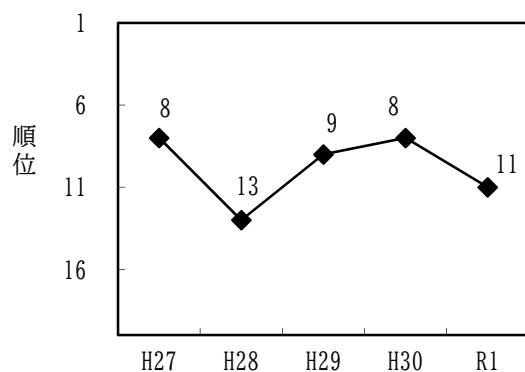
##### 指 標

指 標	指 標 の 概 要	現 状 値	目 標 値	達 成 状 況
競技スポーツの振興	国民体育大会における男女総合成績順位	大会中止 <参考> 11位 (R元年度)	8位 (毎年度)	—
女性アスリートの育成	国民体育大会における女子総合成績順位	大会中止 <参考> 10位 (R元年度)	8位 (毎年度)	—

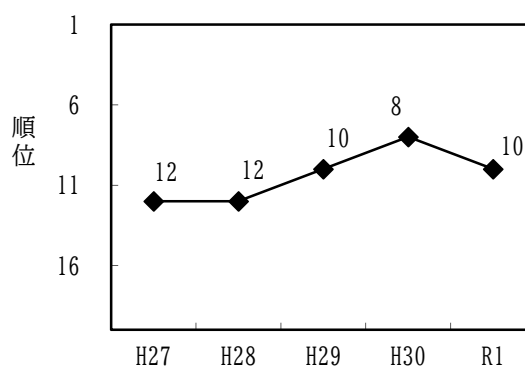
※ 令和3年に開催を予定していた国民体育大会（三重国体）は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、指標の現状値が把握できないため、評価なし（「—」と表記）

国民体育大会における男女総合成績



国民体育大会における女子総合成績



**成果** 各競技団体が一貫指導システム構築のための競技者育成プログラムを更新しました。

- 各競技団体は各年度の国体選手を中心とした強化事業だけではなく、ジュニアアスリートの発掘から始まる一貫指導システム構築の重要性を再認識し、競技者育成プログラムを策定するとともに、全競技団体に共有することができました。
- 競技団体ヒアリングにおいて、各競技団体が策定した競技者育成プログラムの取組状況を確認し、課題の明確化やプログラム計画について、現状に応じた内容に見直すことができました。

**課題** 国民体育大会出場権獲得数が減少しています。

- 国民体育大会男女総合成績に大きく影響する本大会出場権獲得数が減少しています。
- 本大会出場権を獲得できなかった競技団体に対して、九州ブロック大会に向けての当年度強化活動を支援していく必要があります。
- 女性アスリート育成強化事業は、強化拠点整備やアスリートの育成については一定の成果を見せていますが、指導者の資質向上などさらに取組を充実していく必要があります。
- 持続可能な競技力向上のためには、中長期的な視点を持った戦略プランに取り組む必要があります。

**対応** 国民体育大会常時8位以内入賞を目指して強化事業を充実させます。

- 九州ブロック大会に向けて、競技団体とさらに連携を深め、県内中高生にトップレベルの競技を体験させるための海外遠征費等の助成や競技力の高いふるさと選手の積極的な活用により、競技力の向上を図ります。
- 各競技団体における当年度の国民体育大会への強化活動（遠征・合宿等）を重点的に支援します。
- 女性アスリートの練習環境の充実を図るために、関係機関や団体等の協力を得ながら、強化拠点の整備や県外遠征等の支援、女性指導者養成のための研修会等を引き続き実施します。
- 中長期の強化戦略プランを各競技団体ごとに策定し、その目標達成のための課題の明確化や課題解決のための情報提供等により同プランの実効化を支援します。

**注釈**

注1) ふくおかスポネット：平成12年6月に県立スポーツ科学情報センターにおいて開設したホームページ。子どもの体力向上に係る動画や個人体力診断システムをはじめ、スポーツ指導者及びスポーツ団体の活動等の情報を発信している。

注2) 福岡スポーツウェブ (fs-web)：県内外のスポーツや、子どもの体力向上等、体育・スポーツに関する最新情報を、市町村教育委員会、学校、部活動の指導者及び各競技団体等に発信するメール配信システム。